



天敵の力でハダニ類を防除。

ミヤコバンカー[®]

ハダニ になんか 負けなない。

ミヤコカブリダニとは

ミヤコカブリダニは、ナミハダニ、カンザワハダニなどハダニ類を捕食する天敵です。ハダニ類以外にも花粉や微小昆虫も食べるため、ハダニ類の発生前に放飼し、圃場へ定着させておくことが可能です。

【ミヤコカブリダニの生態】

一般名/和名	ミヤコカブリダニ
学名	<i>Neoseiulus californicus</i>
発育期間	10日(20℃)、4.8~5.1日(25℃)、3.3日(35℃)
成虫寿命	20~33日(25℃)
産卵数	約42卵/頭
増殖可能温度	15~37℃(約37.5℃以上で孵化率ゼロ)
発育ゼロ点	8.6℃
最適発育温度	22.0℃
最適湿度	40~80%以上(但し高いほど良い)
捕食量	ハダニ卵 13.4卵/日 ハダニ成虫 5頭/日



ミヤコバンカーの特長

ミヤコバンカーとは、ミヤコカブリダニバック製剤と天敵保護装置「バンカーシート[®]」を組み合わせた天敵資材です。天敵バック製剤を耐水性の紙製シートの中に入れて設置することで、降雨、散水、葉散の影響を軽減します。またシート内に産卵基質(黒フェルト)、保水資材を同時に入れることで、シート内に天敵の生存に適した環境を作り出し、放出します。



バンカーシート[®]は農研機構・中央農研を中心とした農食事業(実用開発ステージ26070C)で総合的害虫防除体系を確立、実証し、実用化に至りました。

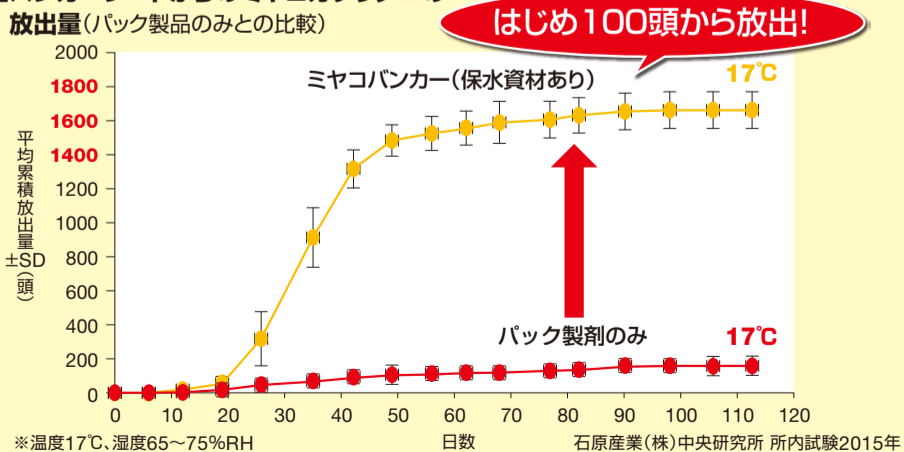
**バンカーシート
ここがすごい!**

**天敵バック製剤の効果を最大限発揮!
長期間にわたり、天敵を放出。**

■保水資材によるバンカーシート内の湿度維持効果

ミヤコカブリダニは湿度80%以上の環境を好みます。シート内に投入する保水資材は、シート内を長期に湿度80%以上に維持、天敵の生存に適した環境を作り出します。

■バンカーシートからのミヤコカブリダニの放出量(バック製品のみとの比較)



50個/箱の規格もございます!

導入数量の調整、追加の設置がしやすくなり、さらに使いやすくなりました!



【50個規格】

【100個規格】

50個規格の構成物

- バンカーシート本体-----50枚
- 黒フェルト(産卵基質)-----50枚
- 保水資材-----1袋
- 天敵バック製剤(システムミヤコくん)---50パック

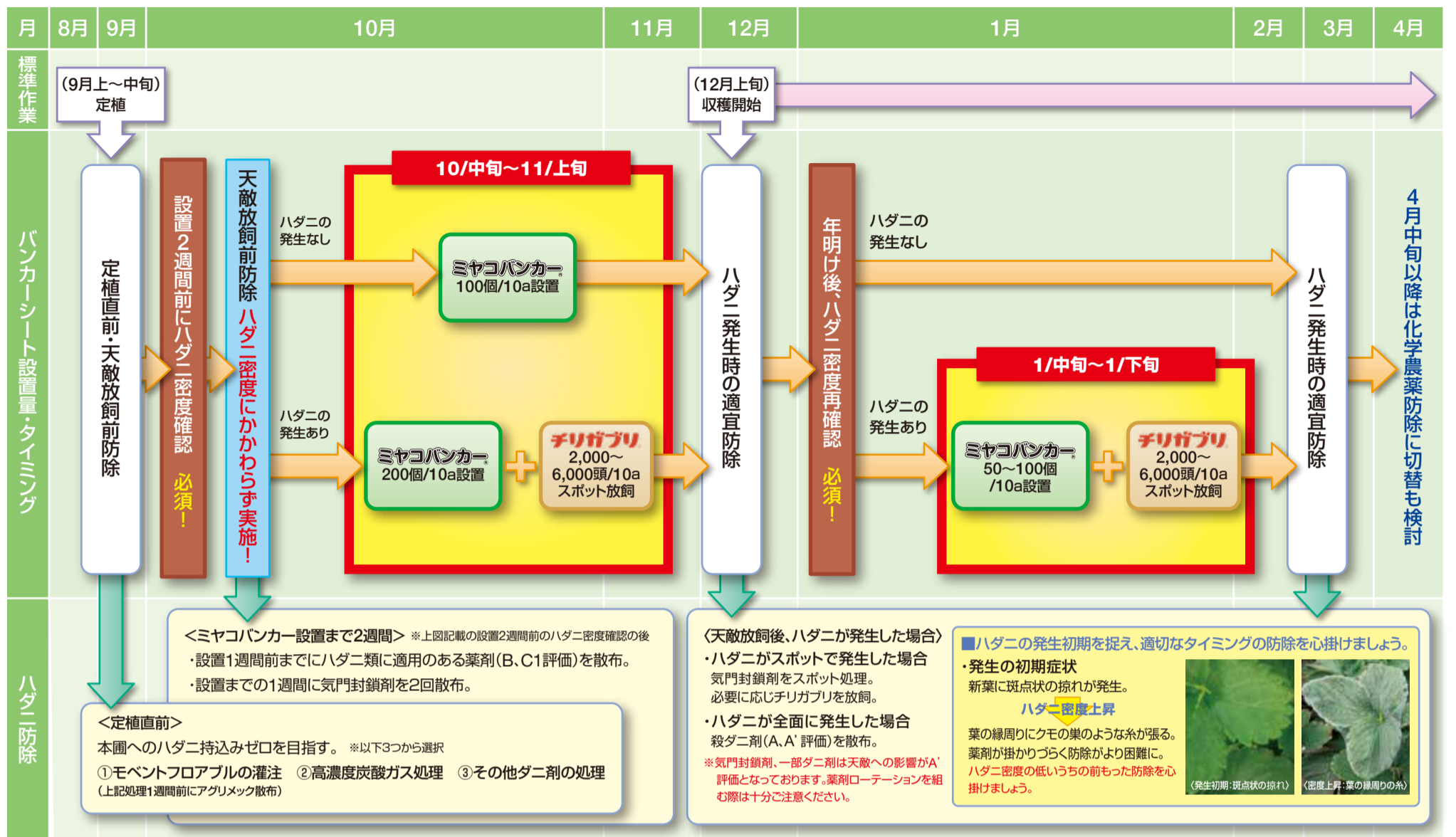


ミヤコバンカー[®]による促成イチゴ(本圃)ハダニ防除



バンカーシート[®]は農研機構・中央農研を中心とした農食事業(実用開発ステージ26070C)で実用化技術を確立。

ミヤコバンカー[®]による促成イチゴ(本圃)ハダニ防除



※A、A'、B、C1などの表記は、それぞれミヤコカブリダニに対する薬剤の影響度合いを表しています。ミヤコバンカーを導入される際は、別途専用の薬剤影響表をよくご確認ください。

ミヤコバンカー[®]の組立て方と設置の仕方

ミヤコバンカー[®]の構成物・組み立て方

有効成分

- ・ミヤコカブリダニ 100頭/パック

その他の成分

- ・バンカーシート
- ・黒フェルト(産卵基質)
- ・保水資材

組立てたら 圃場へ設置

- ①×印のある折込み部分を先に折込みます。
- ②○印のある折込みはあとから折込んでください。

①黒フェルトでカブリダニパック製のフック部分を挟みます。(フック部分は折り曲げたり、取り外したりしないでください)

②バンカーシートの下から挿入した後、保水資材を5個入れます。

③上記のように入れてください。

設置数

ハウスが複数ある場合、まずハウスごとに設置する個数を算出しましょう。

【適用害虫と使用方法(抜粋)】 ※印は本剤およびミヤコカブリダニを含む農薬の総使用回数。

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法	総使用回数*
いちご(施設栽培)	ハダニ類	50～300パック/10a	発生直前～発生初期	放飼	—

圃場10aあたりミヤコバンカーを100個設置。→つまり1aあたりミヤコバンカー10個。
(例)ハウス面積 2.5aの場合⇒25個
6aの場合⇒60個

ポイント この個数を目安に、購入分(100個単位)をハウスごとに分配。カゴや袋などに分けておくと設置がスムーズに行えます。

設置方法

ハウス1棟で使用するバンカーシート数が分かたら、その数を畝数で割り、一畝に使用するバンカーシートの数を出しましょう。

(例)左写真のような単棟ハウス(3a)6畝の場合
ミヤコバンカー30個÷6畝=5個/1畝
→1畝にミヤコバンカー5個を等間隔に設置。
注)端の1条植えの畝にも同じ数、間隔で設置してください。

ポイント この時、ハウスの骨組み、柱などを目安にすると、より正確に等間隔に設置することができます。また、もしハウス内の畝の長さが全て同じ場合は、一畝設置した後、他の畝も平行に同じ箇所に設置すればOKです。

【設置方法】
バンカーシート背側のフック部分の穴(上部に2つ、下部に1つ)に左写真(裏側)のように竹串を通します。竹串をマルチ上から地面に刺し、立てて設置します。

【設置方法】
写真左:バンカーシート表、写真右:バンカーシート裏

天敵に対する薬剤影響について

弊社ホームページの生物農薬特設ページより、ミヤコカブリダニに対する薬剤影響表をご覧ください。

【石原バイオサイエンス株式会社 生物農薬特設ページ】
<https://ibj.iskweb.co.jp/biopesticide/>

お求めはお近くのJAで!
こちらより動画によるミヤコバンカーの説明がご覧いただけます。

QRコード: ミヤコバンカー-PV

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。本印刷物は2022年7月時点での知見に基づいて作成しています。